

災害対応指導者育成支援事業

目的

消防団員の安全確保及び消防団の災害対応能力の更なる向上を図るため、安全管理や幅広い防災知識、図上訓練等の企画・運営能力を持った団員の育成を図る。



【受講対象者】

- 40歳前後の中堅幹部
- 市町村消防団担当者



【カリキュラム案】

<午前>

安全管理

- 安全管理、防災気象情報に関する講義(2時間)
 - 検討会の中間報告の説明、安全確保対策の必要性について説明
 - 安全管理の意義、東日本大震災の教訓、惨事ストレス、過去の公務災害の事例等について講義
 - 防災気象情報の活用方法等について

<午後>

災害対応図上訓練

- 災害対応基本講座等(2時間)
 - 地震・津波災害、風水害、土砂災害等の特性、その対処法等について講義を交えたワークショップ、グループ討議
- 図上訓練の解説(0.5時間)
- 図上訓練の体験(1.0時間)
- 図上訓練を踏まえての発表及び講評(0.5時間)